

Data(2018年5月現在)

所在地: 〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45

スタッフ: 佐々木明子(地域保健看護学教授), 森田久美子(地域健康増進看護学准教授), 津田紫緒(地域保健看護学助教)

URL <http://www.med.tmd.ac.jp/health-care.html>



東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 地域保健看護学・地域健康増進看護学

History and Now

どのような機関なのでしょう？

本学は、医学部、歯学部、2つの学部と教養部、および保健衛生学研究科、医歯学総合研究科の2つの研究科を持つ医療系総合大学院大学として、社会の要請に応える人材の養成とともに、世界の第一線で活躍する研究者・指導者の育成を目指しています。看護に関して、大学院は大学院保健衛生学研究科の看護先進科学専攻、共同災害看護学専攻の2専攻(5年一貫博士課程)、学部は医学部保健衛生学科看護学専攻で教育と研究を行っています。保健師の養成に関連する主な専門分野は、地域保健看護学分野と地域健康増進看護学分野です。

Education

どのような教育をしていますか？

学部教育では、保健所、市町村保健センターなどの行政機関や事業場などの地域保健活動について、制度、法的根拠を理解すると共に、地域の保健看護ニーズのアセスメント、計画、実施、評価と保健看護活動の展開方法について総合的に学べることを目指しています。地域の保健看護活動の専門的な知識・技術を習得し、地域で生活する人々の健康の保持・増進と質の高い生活に寄与するべく教育を行っています。授業では、自治体などの協力を得て製作したDVD教材などを活用し、学生に理論と実践を連動して具体的に教授しています。特にDVD教材は、保健師の実践活動がイメージ化でき分かりやすいとの評価を学生から得ております。

Research

どのような研究をしていますか？

地域保健活動の実践的な課題解決または改善の方策、新たな課題に対する活動方法の開発と評価および理論構築です。具体的には以下に示す研究を国内外(北欧など)の教育者・研究者・実践者とともに取り組んでいます。

「個人・家族・グループ・地域に対する地域保健看護活動の理論と実践」「地域診断、健康教育、介護予防、訪問指導、産業保健活動の展開方法」「地域保健活動における家庭訪問記録の方法」「地域保健看護活動の評価」「地域保健看護やケアシステムの国際比較研究」「保険者における保健師の活動に関する研究」「世代間交流に関する研究」など。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

学生の実習では、東京都特別区の他、関東・甲信越や東北地方の自治体や事業場・学校の協力を得て、保健師の養成の教育を推進してきました。いずれの実習機関も質の高い人材育成のためにご尽力くださっています。

高齢者の予防訪問の実施方法と効果、介護予防プログラムの開発と評価に関する研究、医療保険者における保健師の活動に関する研究、世代間交流に関する研究等の実施およびその成果の共有のために、国内では九州、東北、東海および関東地方の市町村および事業場、医療保険者、高齢者施設等と研究における連携を深めています。

ひとこと

人々の健康と幸福な生活に貢献する地域保健活動の教育・研究・実践の発展を目指し、全国の自治体、事業場、学校などと連携しながら活動を推進したいと考えています。現状の活動をさらによりよいものにするための方策を保健師や住民の皆さまと一緒に開発し、その成果を蓄積し、未来にわたる健康な地域づくりにつなげたいと思います。ぜひ一緒にチャレンジしましょう。

……佐々木

あなたの研究室を紹介してください! 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

応募方法 ●電話、FAX、E-mailのいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp